

2024 年 8 月 30 日

一般財団法人 矢崎きずな基金

令和 6 年度外務大臣表彰を受賞

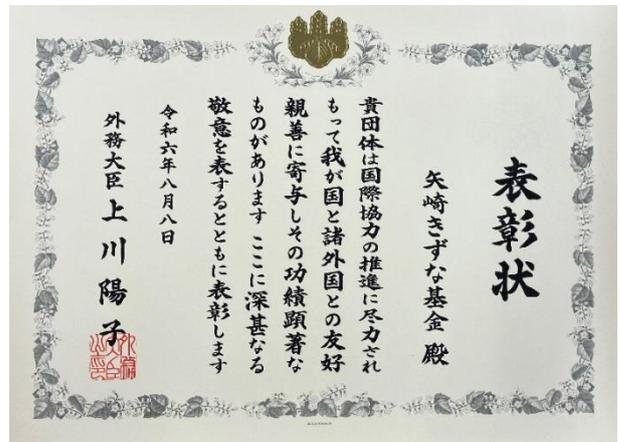
一般財団法人矢崎きずな基金(以下、本基金)は、本基金がサモアにおいてこれまで国際交流の推進に尽力してきたことが同国と日本との友好親善に寄与したとして、令和 6 年度外務大臣表彰を受賞しました。

8 月 8 日(木)に外務省飯倉別館において表彰式が行われ、上川陽子外務大臣から本基金の喜多見業務執行理事に表彰状が授与されました。

なお、本表彰に当たっては、在サモア独立国日本国大使館・千田恵介特命全権大使からご推薦をいただきました。



表彰式(外務省提供)



表彰状

1. 外務大臣表彰について

外務大臣表彰は、日本と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献し、特に顕著な功績のあった個人および団体に対し、功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としています。今年度は 186 個人、59 団体(内訳:国内在住受賞者 38 個人、6 団体。海外在住受賞者 148 個人、53 団体)が表彰されました。

2. 本基金の功績概要

「同団体(矢崎きずな基金)は、26 年に亘ってサモアにおいて自動車部品製造事業を行っていた矢崎総業(株)が事業を終了しサモアから撤退することとなり、矢崎の主要ビジネスであるワイヤーハーネス生産を長年支えて頂いたサモアの方々への感謝の意を込めて、2018 年 1 月に国際相互理解の促進と発展途上地域における経済協力を目的として設立。設立以降、サモアの将来を担う人材育成支援を目指した大学奨学金支給事業や、雇用創出支援を目指した小規模事業への助成を行い、日本とサモア両国の民間交流と相互理解の促進に寄与。」

3. その他(外務省プレスリリース)

2024 年 8 月 1 日外務省プレスリリース 令和 6 年度外務大臣表彰

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/pressit_000001_00959.html